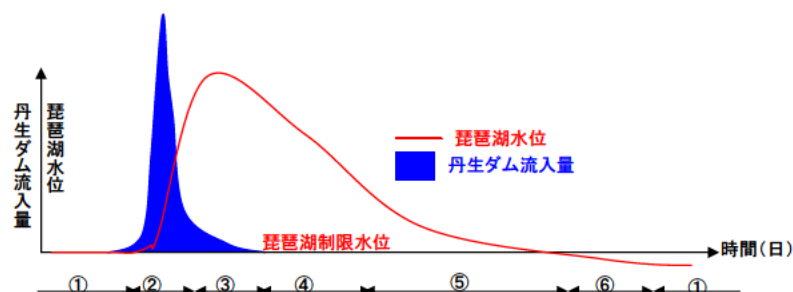
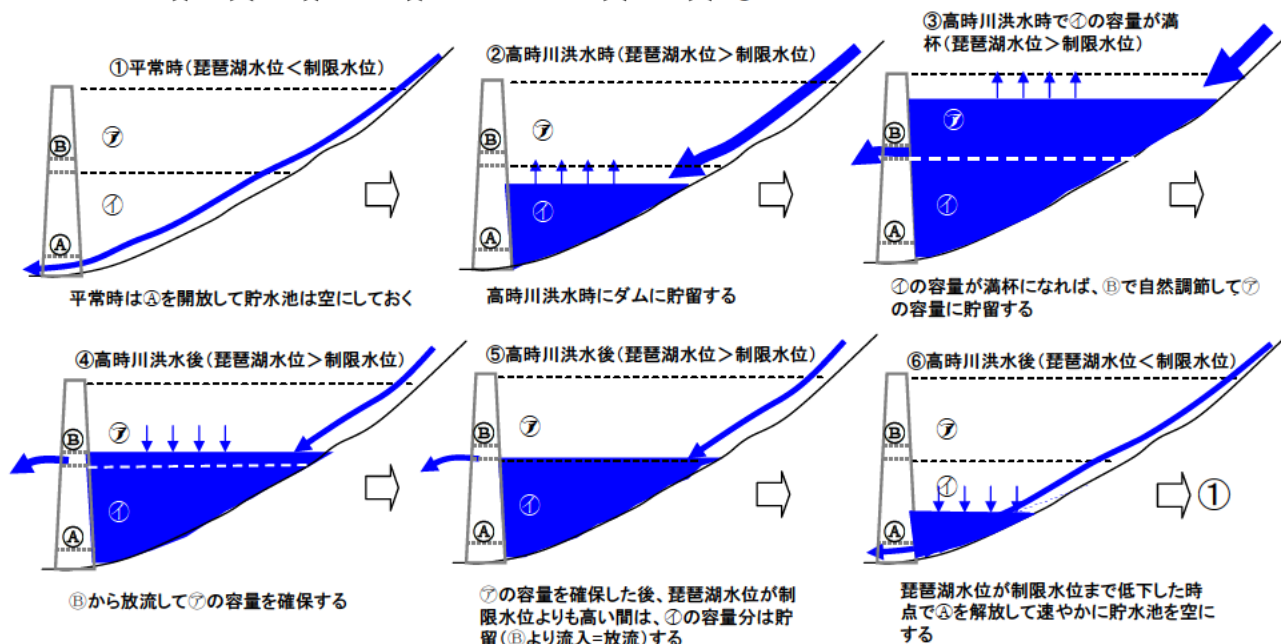


今回の方針における 丹生ダムの運用イメージ

平成 17 年 7 月 25 日
近畿地方整備局

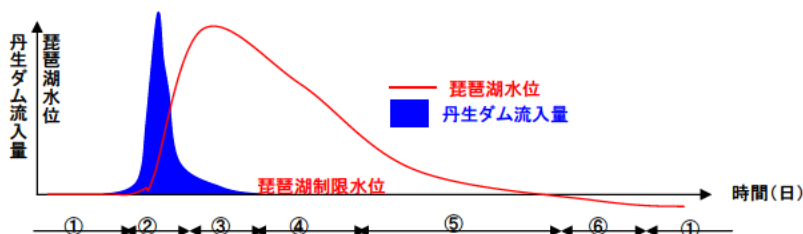


ダムの容量
 ⑦ 高時川・姉川の洪水調節容量
 ④ 琵琶湖の洪水防御のために⑦とは別途確保する洪水調節容量

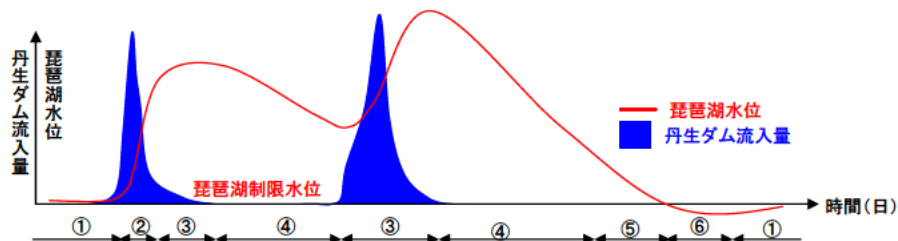


※) 上図は琵琶湖の水位が高くなる場合の運用イメージだが、琵琶湖の水位が低い状況での高時川洪水時には、④を開放したまま、自然調節を行う。

一山洪水



二山洪水(⑦の容量が確保出来ない段階での二山洪水)



二山洪水(⑦の容量は確保出来ているが琵琶湖水位 > 制限水位の段階での二山洪水)

